



八重地区協議会だより やえやま

9月号

2015年 No.132

発行：八重地区コミュニティ協議会 入来町浦之名4494番地2 電話・FAX：0996-44-4001

八重グラウンドゴルフ大会



7月19日(日) 自治会対抗八重グラウンドゴルフ大会が実施されました。直前まで小雨が降り開催が心配されましたが、競技中は日差しも出て無事2ゲームずつ行う事が出来ました。今回は4自治会から5組が参加し、熱戦が繰り広げられました。ゴール手前で行ったり来たり、思うように入らないボールにやきもきしながら、終始笑いの絶えない大会になりました。

結果は下記のとおりでした。

優勝チーム 水戸自治会

日頃の練習の成果が出たようです。

個人ベストスコア賞 ... 大山(俊)さん・大山(明)さん

ホールインワン賞 ... 平井さん(2回)

納さん

わたしたちの住む八重地区

八重の戦前は中津原・赤仁田の2部落だけで、道路もやっと牛・馬車が通れる程度、電気・水道もなく水田と普通畑で換金物といえば木炭焼きをして、ささやかな経営で全く孤立したような寂しいところでした。が、戦後海外引き揚げ復員者たちが新天地を求め、昭和21年に鹿野・輪内に、昭和23年には神岡と又、八重山地域の3ヶ部落に入植し、全戸数130戸、人口500人位になりました。

昭和21年7月中国大陸より引き揚げられ、24年4月入植し、鹿児島県議会議員を7期奉職された故鶴蘭徳三氏(元県開拓農協連理事)が子弟教育を痛感し、県や農林省にかけ合い八重分校を建設すべく奔走されました。土地造成には地区民総出の奉仕作業で、校舎建設の土台づくり等は地元の川から石ころを拾い集めるなどし、あえぎながら総協力しての建設でした。

昭和26年5月、大馬越小学校八重分校として、そして昭和31年4月から八重小学校として独立校となりました。八重小学校は雄大な山なみの中で、閉校までの30年の間、最盛期は生徒数122名、卒業生319名を世に送り出しました。また、公開研修13回、学校表彰10回という輝かしい成果をあげ小規模ながらも珠玉のような貴重な存在の学校でした。

しかし、昭和56年3月、入来町立八重小学校は閉校となりました。昭和54年、児童保護者側より、児童数減少による閉校問題が起こり、入来小学校と統合に至る迄、賛成反対のトラブルも足掛け3年間続き、そして閉校となりました。閉校時の児童数は12名でした。それ以来、スクールバスが運行され、児童は遠距離感もなく、嬉々として通学しています。現在は、昨年新しく八重住民となった1家族の小学生2名だけです。

然しながら、時代の流れとはいえ学校は閉校になっても、八重の地は八重のもの。八重に住み続ける限り校舎・校庭の跡地を利用していきたいとの思いで、地域の村興しの場として活用されています。この小学校跡地に昭和63年、八重集会所が建設されました。この建物が現在の八重地区コミュニティセンターです。

現在の八重地区コミュニティ協議会は、4自治会46戸の、薩摩川内市でも内川内コミュニティ協議会につぐ2番目に小さな協議会です。



8月7日(金)から屋外舞台のサビ落しを行っていただきました。足場を組んでの作業は危険が伴うこともあり、活性化事業補助金を活用して、田中板金の方に委託しての作業でした。舞台も一新され、今後の夏祭りも一安心です。



8月9日(日) 夏祭り前の草払いを実施しました。今年は伊東さんを中心にグラウンドの芝刈りや、コミセン周辺の草払いを行っていただきました。炎天下にも関わらず、きれいにしていただきました。ありがとうございました。

◎ 交通法令講習会について (お知らせ)

下記日程で交通法令講習会が実施されます。車社会の現在、歩行者も運転者も充分注意して生活いたしましょう。交通法令講習は免許取得者だけでなく、歩行者にも大切な情報を得る機会です。みんなで受講いたしましょう。

日時 9月18日(金曜日) 午後7時30分～

場所 八重地区コミュニティセンター



◎ 八重村づくり敬老運動会について (お知らせ)

今年も敬老会を兼ねて、八重村づくり敬老運動会を行います。八重の人口の半数以上が高齢者となっている現状ですが、高齢者の皆さんをお祝いしながら、みんなで盛り上げて楽しい運動会が出来るように、地区外にお住まいのお子さんやお孫さんも一緒にご参加ください。例年のように午前中を目途にプログラムが組まれています。

日時 9月13日(日曜日) 午前9時～12時30分

場所 八重地区コミュニティセンターグラウンド

雨天時 コミュニティセンター内



9月12日(土)朝8時から、会場準備を行います。お手伝いをお願いいたします。

国民文化祭まであと2ヶ月! 「薩摩川内こころの川柳大会」

平成27年11月1日(日) 入来文化ホールにて開催

今月の川柳 『逃げのびた 浜にようやく 会いに行く』大園やす子(評)作者の戦争体験句でしょうか。少しでも戦争体験を作品にして、後世に残してほしいと思います。17音字の力は無限大です。